

指定管理者の管理運営に関する評価シート

(評価対象期間：令和2年4月～令和6年3月)

施設名	久喜市のぞみ園	
施設所管課	障がい者福祉課	
指定管理者(団体名)	社会福祉法人 啓和会	
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日	

1 事業運営、利用状況

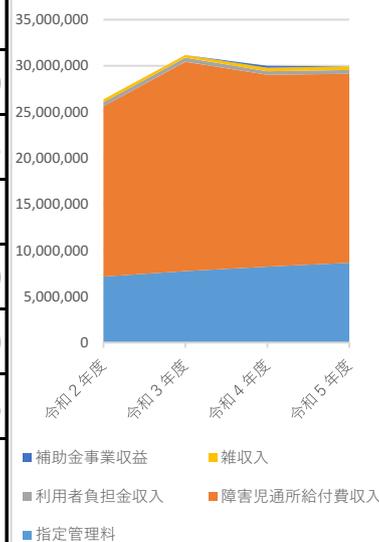
事業計画に掲げた 主な事業の実施状況	<input type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業は全て実施した（最終年度を除く）				
	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画に掲げた事業のうち、一部が実施できなかった（最終年度を除く）				
	理由	・感染症予防のため、事業の一部が実施ができなかった。			
施設の利用状況		令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
	開園日数（日）	241	240	241	240
	利用者数（人）	1,557	1,683	1,539	1,503
補足説明	・令和5年度、家庭の事情による長期欠席者が1名（週5日利用の方）				
施設所管課の評価	<ul style="list-style-type: none"> ・施設の設置目的を達成するため、利用児童の生活習慣の自立支援といった基本事業のほか、利用児童の療育活動などの自主事業にも取り組んでいる。利用児童の支援や活動については、指定期間を通じて個別支援計画に定めた目標やねらいを考慮しながら内容工夫しながら実施していたことが伺える。 ・利用者数は横ばいだが、令和3年度は利用者数が多かった。利用児童の現状、安全面等を考慮すると定員以上の受入れが難しいところである中で、登録者が増加するよう、体制の整備や広報活動に努めている。 ・見学者の受入れを積極的に実施し、延長療育や就学相談会を工夫して実施する等については、のぞみ園に入園するメリットとなり、入園希望の一助になっていると評価できる。 				

2 収支状況

(1) 収入状況(指定期間最終年度を除く)

単位：円

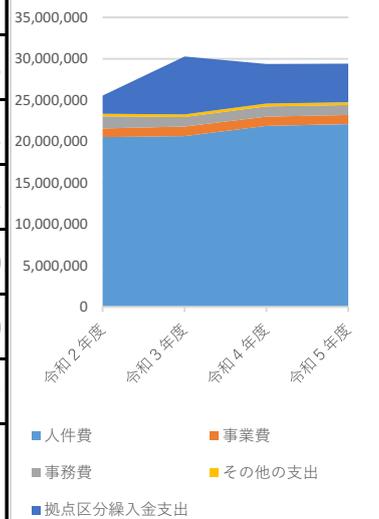
項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
指定管理料	7,163,000	7,740,000	8,247,000	8,653,000
障害児通所給付費収入	18,430,086	22,692,383	20,769,048	20,472,975
利用者負担金収入	447,740	450,200	383,484	423,321
雑収入	330,850	288,200	394,400	364,520
補助金事業収益	0	0	209,042	0
収入合計	26,371,676	31,170,783	30,002,974	29,913,816
補足説明				



(2) 支出状況(指定期間最終年度を除く)

単位：円

項目	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
人件費	20,517,249	20,639,250	21,862,304	22,091,675
事業費	1,047,564	1,157,194	1,148,307	1,103,922
事務費	1,455,981	1,149,242	1,234,875	1,208,682
その他の支出	340,800	324,200	338,400	314,520
拠点区分繰入金支出	2,200,000	7,000,000	4,800,000	4,700,000
支出合計	25,561,594	30,269,886	29,383,886	29,418,799
補足説明				



収支差額	810,082	900,897	619,088	495,017
------	---------	---------	---------	---------

施設所管課の評価

・主な収入は指定管理業務委託料および障害児通所給付費であるため、収入増を図ることが難しい中で、支出において経費節約を念頭に、管理運営に努めている。

3 管理運営

<p>施設の運営業務 (維持管理業務) に関する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・職員体制が変更になった際など効率的に業務を行えるよう、業務の分担・整理を行い、利用児童への支援の向上につなげていることが評価できる。 ・法人や、園で実施した内部研修等に参加し職員の資質や専門性の向上に努めている。 ・建物や物品の傷みや破損などが生じたところについて、その都度状況を把握し、障がい者福祉課と施設において情報共有を行いながら修繕を実施したことが評価できる。 	
<p>指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況</p>	<p>企画提案内容</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・延長療育 ・保護者支援（グループ親子登園日に意見交換会、勉強会を実施、保護者会の開催） ・就学座談会 ・タブレットを使った療育支援 ・外出体験、調理実習、プランター菜園などの体験活動 	
	<p>企画提案内容の実施状況（最終年度での実施見込みも含む）</p>	
	<ul style="list-style-type: none"> ・延長療育（随時実施 月平均20回ほど利用あり） ・保護者支援 ・就学座談会 ・タブレットを使った療育支援（随時実施 個別支援にて、追視の練習、文字の練習等に利用している） ・外出体験（アリオ鷲宮へ市内循環バスを利用して出かけ、買い物、外食体験を行った） 調理実習（わた飴を作って味わった） プランター菜園（プチトマト、じゃがいもを子ども達と育て、収穫し、食育を行った） 	
	<p><input checked="" type="checkbox"/></p>	<p>企画提案内容が予定通り実施された（最終年度での実施見込みも含む）</p>
	<p><input type="checkbox"/></p>	<p>随意指定のため企画提案はない</p>
<p><input type="checkbox"/></p>	<p>企画提案内容が予定通り実施されていない</p>	
<p>理由</p>	<p>理由</p>	
<p>指定管理者の提案による新規取組みとその実施状況に関する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ親子登園日に意見交換会や保護者会の開催等、保護者支援を実施することで、利用者のニーズを引き出し、利用者に合わせて保育を実施した。 ・追視の練習、文字の練習等にタブレットを使った療育支援を実施した。 ・アリオ鷲宮へ出かけ、買い物や外食体験をしたり、プランター菜園などの体験活動を通じて食育を実施することも評価できる。 ・利用児童が卒園した後のことを考えて、保護者向けの就学相談会や就学座談会を開催している。「就学」や「今困っていること」などテーマを決めて実施し、利用児童の支援だけでなく、保護者への支援も十分に実施していると評価できる。 	
<p>利用者満足度向上への取組みに関する評価</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日の送迎時や個人面談では、要望や意見を聞き取り、可能な限り対応している。 ・個人面談は年2回実施しており、個別支援計画の説明や子どもの様子についての情報交換等を行っている。また、家族の要望に応じてその都度面談を行っている。 ・保護者会を開催し、運営についてや子どもの支援に関する保護者同士の意見交換の機会を設け、グループ親子登園日でも、保護者同士の意見交換を行った。 ・児童発達支援に係るガイドラインに基づいた自己評価等について、「保護者向け児童発達支援自己評価表」を配布し、評価を行った。事業所向けの評価も行い、保護者の評価や意見についての対応を記載したものを法人のHPに掲載、保護者へ配布、室内へ掲示し、結果を伝えた。 <p>以上の実施内容から、利用者満足度向上への取組みが実施されていると評価できる。</p>	

4 その他

情報提供・広報活動、個人情報保護、危機管理状況に関する評価

- ・情報提供：STやPTなどの療育指導日に、久喜市在住の発達が気になる子どもも指導を受けられるようにしており、園の情報提供を行った。
- ・広報活動：法人のSNSに行事や活動の写真や記事を掲載したり、HPに利用者募集のお知らせを掲載して園の周知を行った。
- ・個人情報保護：個人情報が掲載されている資料、PCは鍵付きのキャビネットに保管、管理している。また、職員へ定期的に個人情報保護について周知している。
- ・危機管理状況：新消防計画に基づき、避難訓練を毎月実施している。
地震、火災、水害、防犯の訓練を行い、避難の仕方を確認している。
(通報訓練、消防署指導総合訓練年2回)
隣接する「久喜市立すみれ保育園」とも合同で訓練を実施し、連携を図っている。
園内の危険な箇所の確認や改善を日々行ったり、ヒヤリハット事例を職員間で確認したり、事故防止に努めている。
感染症防止対策として、園内の消毒、検温、体調観察を適宜行っている。

以上のことから、情報提供・広報活動、個人情報保護、危機管理について適切に対応していることは評価できる。

5 総合評価

これまでの施設所管課の一次評価

評価年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合評価	B	B	B	B

施設所管課の 一次評価	A <input type="checkbox"/>	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B <input checked="" type="checkbox"/>	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C <input type="checkbox"/>	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D <input type="checkbox"/>	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

施設所管課の判断理由

- ・施設の設置目的を理解し、利用児童の機能回復訓練や生活指導等、保護者のニーズに合った支援を行っている。また、保護者会を開催し運営に関する意見・要望の把握に努めている。
- ・保護者向けの就学座談会や療育勉強会等を実施し、利用者へのサービスの質の向上を図っており、評価できる。
- ・施設の運営業務、施設の維持管理業務全般にわたり適正に行っている。
- ・SNSを利用し、利用者募集や活動中の写真を掲載する等広報活動を積極的に行っている。
- ・毎月の避難訓練や、久喜市立すみれ保育園と合同避難訓練を実施し、緊急時における利用児童の安全対策が徹底されている。
- ・法人内外の研修に参加し、職員の質の向上を図っている。

これまでの公の施設管理運営検討委員会の二次評価

評価年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
総合評価	B	B	B	B

公の施設管理運営 検討委員会の 二次評価	A <input type="checkbox"/>	事業計画等で掲げた水準等を上回り、かつ前年度実績を超える成果を達成し、優れた管理運営がなされている
	B <input checked="" type="checkbox"/>	事業計画等で定める業務が履行され、管理運営が適切になされている
	C <input type="checkbox"/>	事業計画等で定める水準等を一部が下回り、努力が必要である
	D <input type="checkbox"/>	管理運営が適切に行われたとは認められず、改善を要する

公の施設管理運営検討委員会の意見

- ・利用児童の機能回復訓練や生活指導等、児童の発達状況や保護者の意向に合わせ、個別支援計画を作成し、適切な療養が行われている。
- ・利用児童の卒園後について考えるため、就学相談会や座談会を開催するなど、将来のライフステージに沿った保護者への支援が行われていることも評価できる。
- ・経費節減を念頭に効率的な施設運営を行っており、安定した収支状況を維持している。